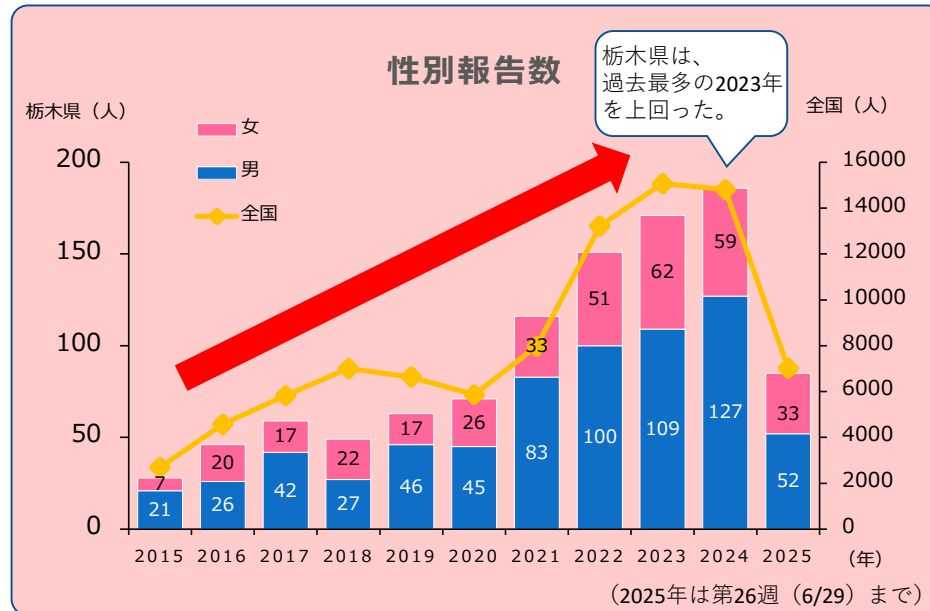


栃木県内 梅毒 発生状況

作成者：栃木県感染症情報センター

集計日：2025/8/6



・2024年の梅毒患者の報告数は、本県では186件と過去最多を記録し、全国では過去2番目に多い値でした。2025年第26週までの報告数は85件と、前年同期（95件）よりは少ないものの、過去2番目のペースで推移しています。

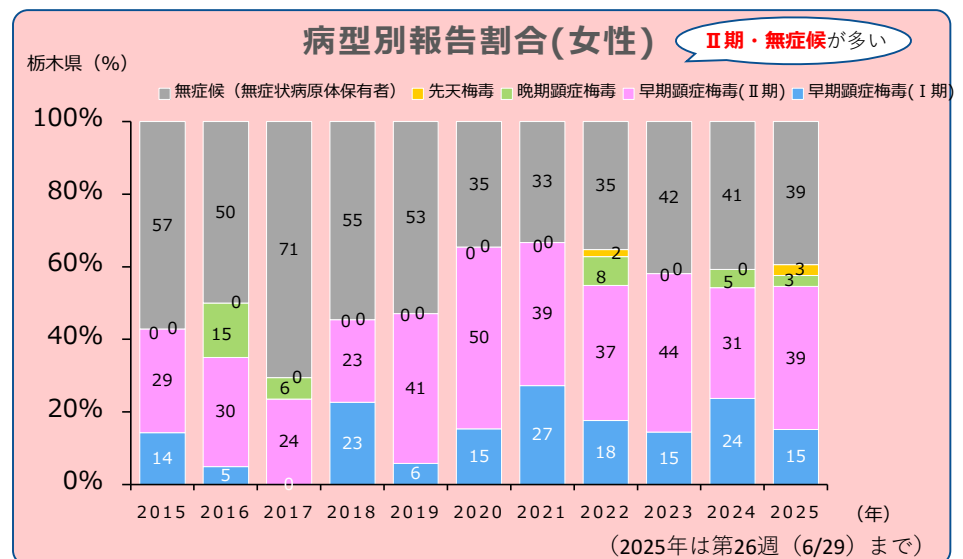
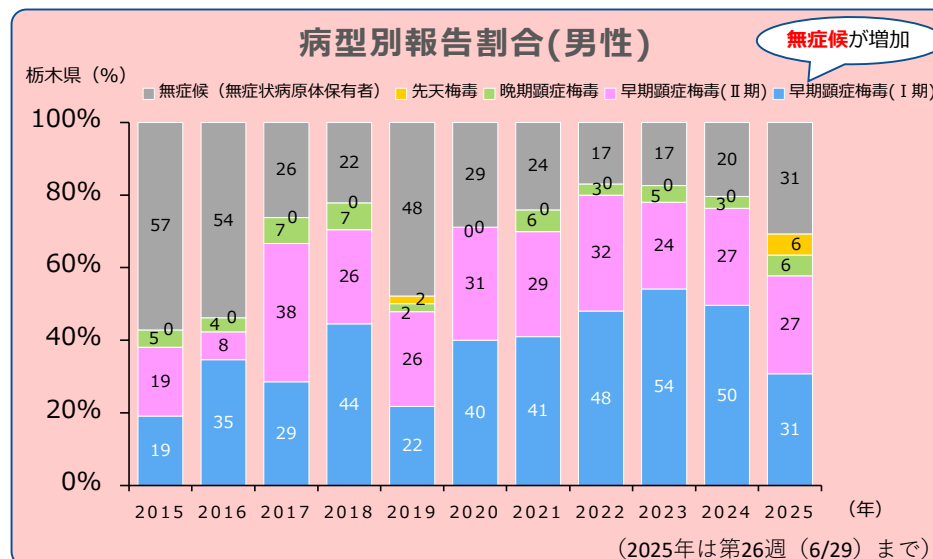
・病型別では、男性はⅠ期が多い傾向にありますが、2025年は無症候の割合が増加し、Ⅰ期・Ⅱ期・無症候の割合がほぼ同様の状況です。女性はⅡ期及び無症候の割合が多い状況です。また、**3年ぶりに先天梅毒の報告がありました（4件）**。

・年代別では、男性は幅広い年代で満遍なく多い状況です。女性は20～30歳代の割合が最も多い状況です。

・推定感染経路は、男性、女性ともに異性間の性的接触の割合が高いです。

・推定感染地域は、約半数が栃木県内での感染です。

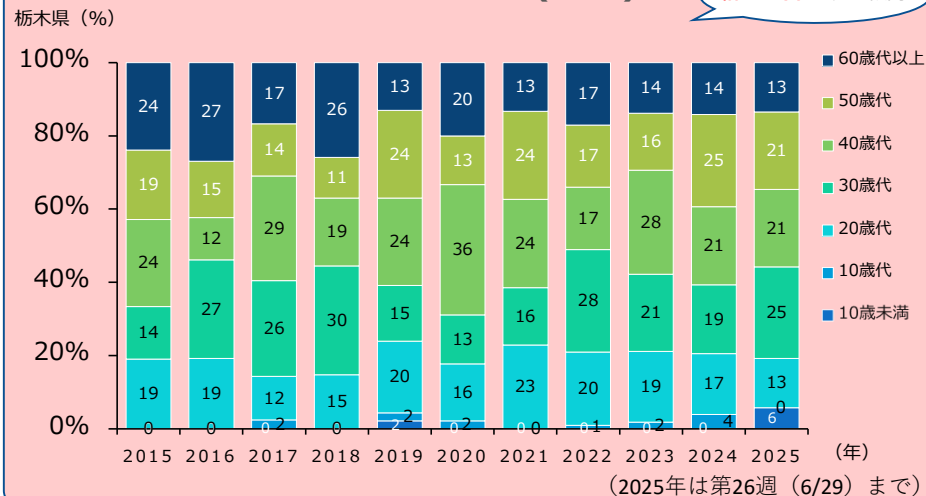
・2025年に報告のあった患者のうち、性風俗産業の利用歴（直近6か月以内）が有る患者は、男性で18人（34.6%）、女性で0人でした。性風俗産業の従事歴（直近6か月以内）が有る患者は、男性で1人（1.9%）、女性で7人（21.2%）でした。



栃木県内 梅毒 発生状況

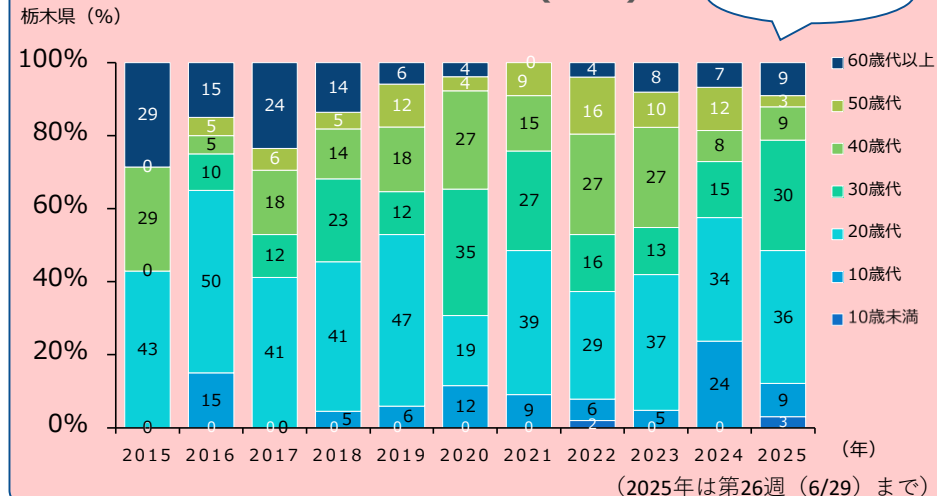
年代別報告割合(男性)

幅広い年代で多い傾向



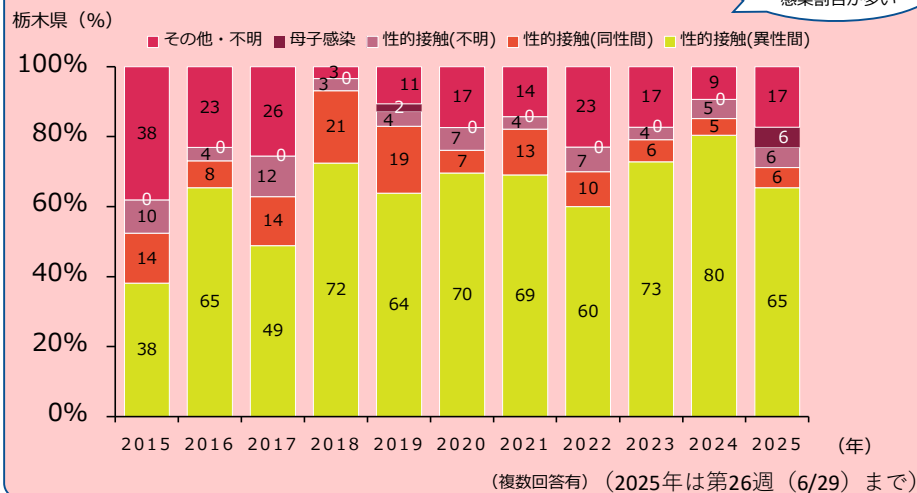
年代別報告割合(女性)

特に20~30代が多い



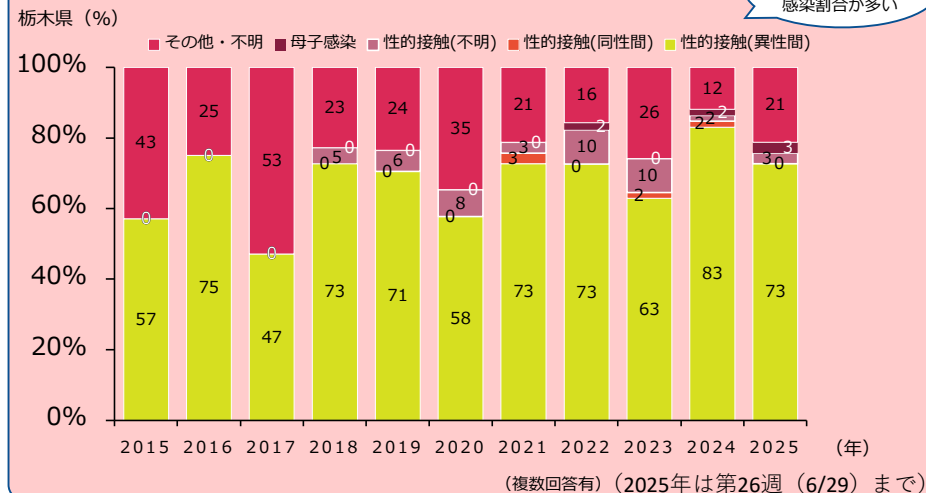
推定感染経路別報告割合(男性)

異性間による感染割合が多い

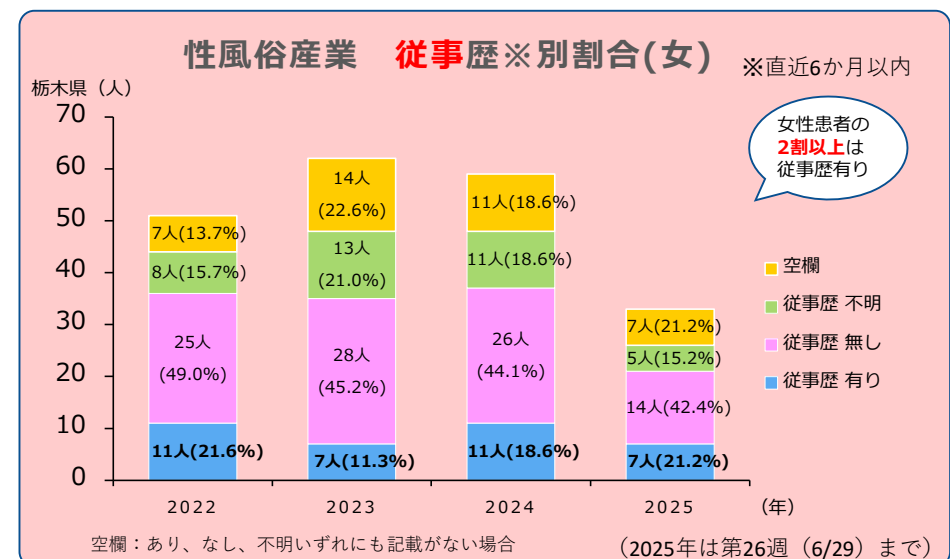
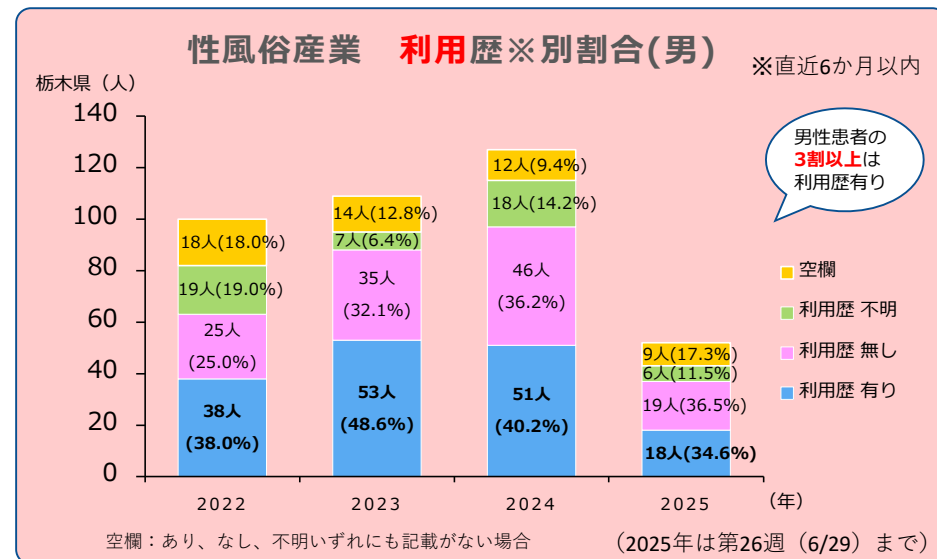
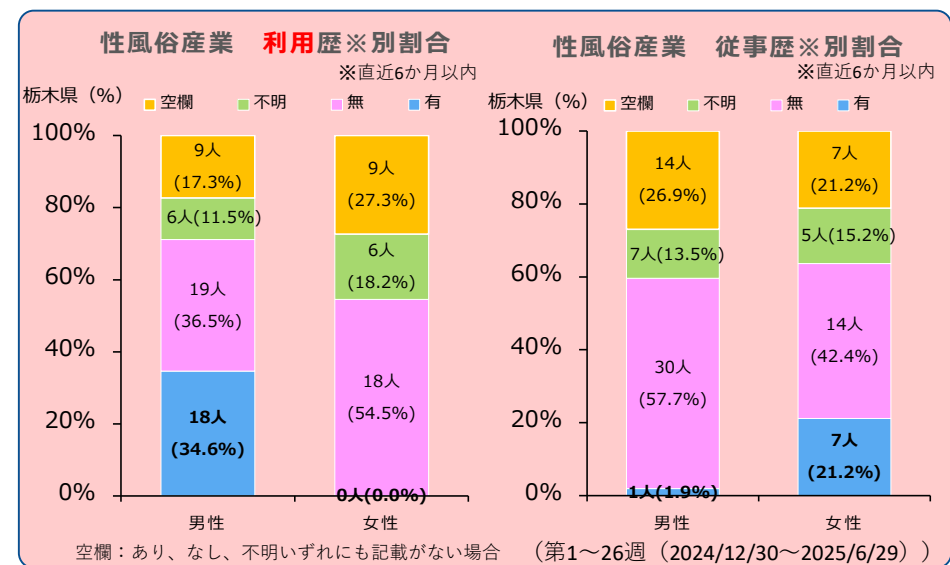
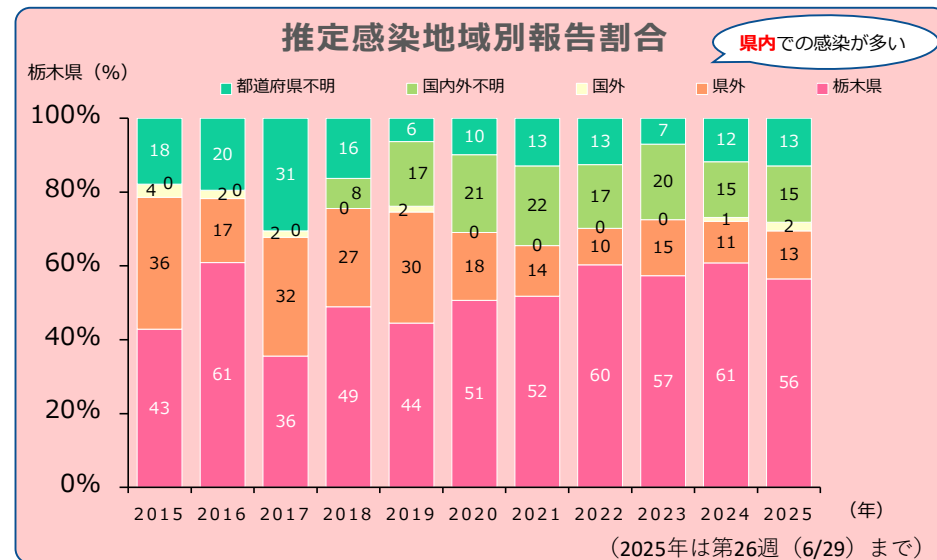


推定感染経路別報告割合(女性)

異性間による感染割合が多い

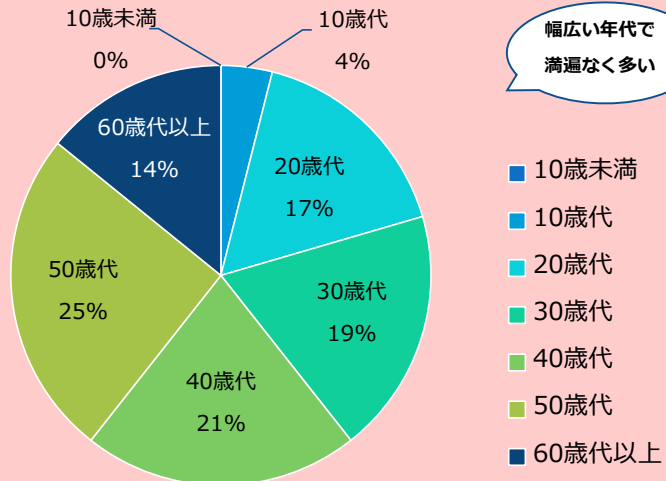


栃木県内 梅毒 発生状況

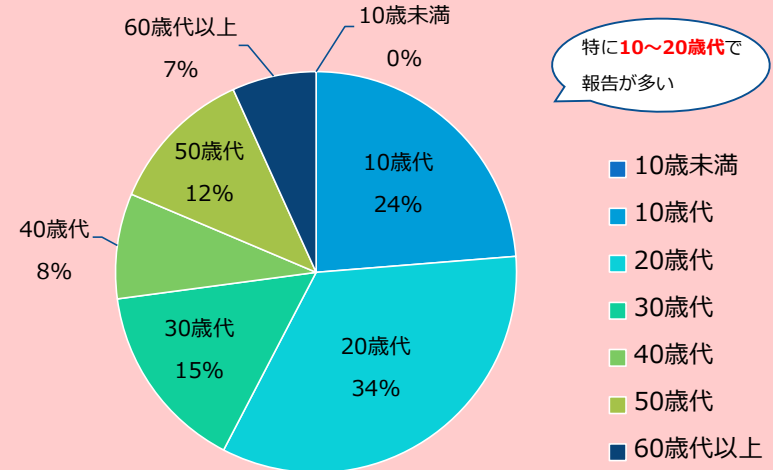


栃木県内 梅毒 発生状況

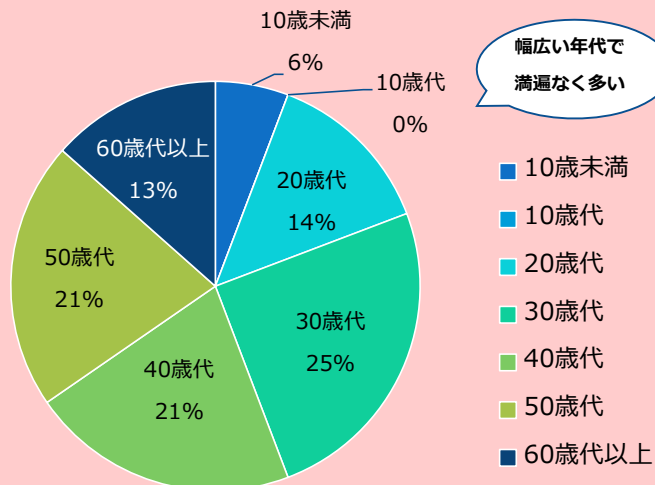
年代別報告割合(男性) (2024年)



年代別報告割合(女性) (2024年)



年代別報告割合(男性) (2025年26週まで)



年代別報告割合(女性) (2025年26週まで)

